

オーストラリア経済と金融政策について

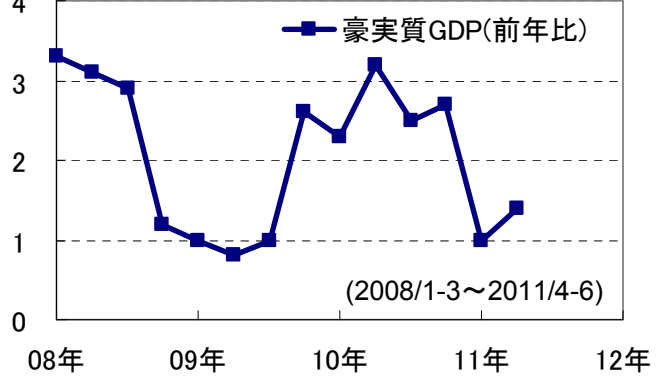
<4-6月GDPは予想を上回る>

9月7日、オーストラリア統計局が発表した2011年4-6月期のGDPは、前期比+1.2%(市場予想:+1.0%)、前年比+1.4%(同0.7%)、と予想を上回る成長率となりました。

1-3月期は、洪水の影響を受けて資源関連を中心に大きく落ち込みましたが、復興がある程度順調に進捗したことから輸出が回復したことや、GDPの半分以上を占める個人消費が予想以上に好調だったことが牽引しました。

GDPに加え、既に発表されていた4-6月の民間設備投資が資源プロジェクト関連中心に好調だったことや、7月小売売上高が底堅い動きだったことなどに鑑みると、オーストラリア経済は、少なくとも今年前半までは堅調だったことがうかがえます。

<オーストラリアGDPの推移>



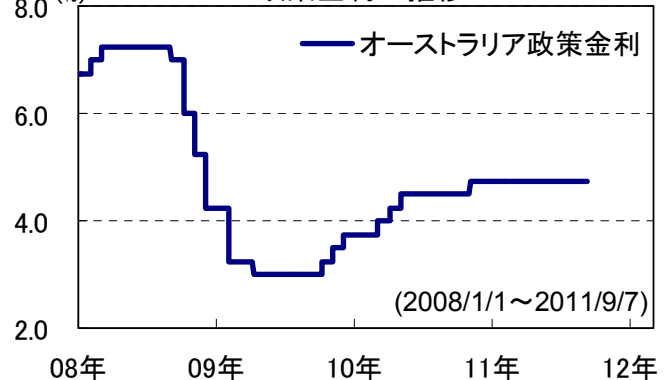
<政策金利は9回連続据え置き>

9月6日、オーストラリア準備銀行(RBA)は政策金利を4.75%に据え置くことを決定しました。米国の景気減速懸念や欧州債務問題などから景況感が悪化している中で、様子見姿勢から昨年11月以来9回連続となる据え置きとなりました。

債券市場では利下げを織り込んでいる状況ですが、発表された声明文では、引き続き中期的な物価上昇(インフレ)圧力の高まりに対しては警戒感が示されており、明らかにオーストラリア経済が変調をきたさない限り、現状は利下げをすぐに行う状況ではないと考えられます。

逆に今後、世界経済や金融市場に対する懸念が後退すれば、RBAはインフレ対応から再び利上げを検討していく可能性もあると考えています。

<政策金利の推移>



<豪ドルはGDP発表後上昇>

外国為替市場では、豪ドルは8月前半、欧米債務問題などからリスク回避姿勢が強まり、一時、1豪ドル=1.0米ドルを割り込む水準まで下落しました。その後は落ち着きを取り戻していましたが、足元で再び懸念が強まる中、対米ドル、対円とも下落傾向となっていました。GDP発表後、豪ドルは反発に転じています。東京市場15時現在、1豪ドル=1.06米ドル、1豪ドル=81円86銭、程度となっています。

先進国の中では高金利であることに加え、資源国通貨である豪ドルには、相対的に資金が集まりやすいと思われ、今後も基調としては豪ドル高の動きが継続すると予想しています。

<オーストラリアドル為替の推移>



■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。
 ■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
 ■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。
 ■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。
 ■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。



大和住銀投信投資顧問

Daiwa SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
 加入協会 社団法人投資信託協会、
 社団法人日本証券投資顧問業協会

出所: Bloomberg

お取引にあたっての手数料等およびリスクについて

手数料等およびリスクについて

- 株式等の売買等にあたっては、「ダイワ・コンサルティング」コースの店舗（支店担当者）経由で国内委託取引を行う場合、約定代金に対して最大 1.20750%（但し、最低 2,625 円）の委託手数料（税込）が必要となります。また、外国株式等の外国取引にあたっては、現地諸費用等を別途いただくことがあります。
- 株式等の売買等にあたっては、価格等の変動による損失が生じるおそれがあります。また、外国株式等の売買等にあたっては価格変動のほかに為替相場の変動等による損失が生じるおそれがあります。
- 信用取引を行うにあたっては、売買代金の 30%以上で、かつ 30 万円以上の委託保証金が事前に必要です。信用取引は、少額の委託保証金で多額の取引を行うことができることから、損失の額が差し入れた委託保証金の額を上回るおそれがあります。
- 債券を当社との相対取引によりお買付けいただく場合は、購入対価のみお支払いいただきます。円貨建て債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、損失を生じるおそれがあります。外貨建て債券は、金利水準の変動に加え、為替相場の変動等により損失が生じるおそれがあります。
- 投資信託をお取引していただく際に、銘柄ごとに設定された販売手数料および信託報酬等の諸経費、等をご負担いただきます。また、各商品等には価格の変動等による損失を生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

- 取引コースや商品毎に手数料等およびリスクは異なりますので、上場有価証券等書面、契約締結前交付書面、目論見書、等をよくお読みください。
- 外国株式、外国債券の銘柄には、我が国の金融商品取引法に基づく企業内容の開示が行われていないものもあります。

商号等 : 大和証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第108号

加入協会 : 日本証券業協会、社団法人日本証券投資顧問業協会、社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会